

本時のねらい

江戸時代の人々が描いたペリーの肖像画や黒船来航の絵画から、黒船来航の当時の人々への影響を考える活動を通して、黒船の来航や締結した日米修好通商条約によって物価が高騰したり外国の強さを実感したりしたことから幕府への不満が高まり、討幕運動へと繋がっていったことを理解することが出来る。

本時の展開(2/7)

	学 習 活 動	研究内容との関連					
つ か む	1 2枚のペリーの肖像画をみて考える。 <ul style="list-style-type: none"> 一枚は普通の顔のイラストだ。 当時の人が描いたペリーは怒っているように見える。 なんだか怖そうだな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">江戸時代の人々は、なぜペリーの似顔絵を怖そうに描いたのだろう。</div>	自ら学びに向かい続けるために <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(1) 引き出す導入</div> ペリーの顔が描かれた肖像画を2枚提示する。一般的に描かれている肖像画に対して、当時の人が描いたものは、ペリーの顔が怖そうな人相で描かれている。なぜ当時の人はそんな風にペリーを描いたのか考えることで課題意識に繋げる。					
	2 予想する <ul style="list-style-type: none"> 外国人に会ったことがなかったから怖かったのではないか。 何か脅されたのかな。 	仲間とともにより良い考えを創り出すために <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(2) ICTを活用した表現・交流活動の工夫</div> ロイロノートの共有ノート機能を活用し、班で交流活動を行う。気付いたことを仲間同士どんどん書き込んだり話したりすることで、より深い気付きに繋がるようにする。					
考 え る	3 資料をもとにグループ追究をする。						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">黒船来航の様子</th> <th style="width: 33%;">日米修好通商条約</th> <th style="width: 33%;">外国との戦い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 大きな船がたくさんある。日本とアメリカでは船の大きさが違う。 陸上では大事なお客さんを待っているみたい。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 貿易が始まった影響で、物価が上がって大変。生活が苦しくなったのかな。 日本で罪を犯しても裁けないなんておかしい。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 砲台を占領されたり、外国と戦って負けてたりしている。 外国は日本より強いから逆らえない。 </td> </tr> </tbody> </table> 大きな船で日本にやってきたペリーに対して、外国の強さや、貿易の影響で苦しんだ日本人が、ペリーを怖そうな人に描いたのかな。	黒船来航の様子	日米修好通商条約	外国との戦い	<ul style="list-style-type: none"> 大きな船がたくさんある。日本とアメリカでは船の大きさが違う。 陸上では大事なお客さんを待っているみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 貿易が始まった影響で、物価が上がって大変。生活が苦しくなったのかな。 日本で罪を犯しても裁けないなんておかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 砲台を占領されたり、外国と戦って負けてたりしている。 外国は日本より強いから逆らえない。
黒船来航の様子	日米修好通商条約	外国との戦い					
<ul style="list-style-type: none"> 大きな船がたくさんある。日本とアメリカでは船の大きさが違う。 陸上では大事なお客さんを待っているみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 貿易が始まった影響で、物価が上がって大変。生活が苦しくなったのかな。 日本で罪を犯しても裁けないなんておかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 砲台を占領されたり、外国と戦って負けてたりしている。 外国は日本より強いから逆らえない。 					
深 め る	4 全体交流する。						
	5 幕府への不満が高まったことから、討幕運動へつながっていったことを知る。 <ul style="list-style-type: none"> 武士も、百姓みたいな一般の人でも不満を持ったんだ。 今の幕府ではダメだと思った人たちが、新しい政府をつくらうとしたんだね。 	自ら学びに向かい続けるために <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(2) 自分を見つめる終末</div> 「生活が苦しくなった」、「外国の強さを実感した」「幕府への不満」をキーワードとして、本時の学びをまとめる。また、前時に単元の課題について予想したカードに立ち返り、自分たちの予想と本時の学びを比べる。					
ま と め る	6 本時のまとめとする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">ペリーの顔を江戸時代の人々が怖そうに描いたのは、ペリーが来航したことがきっかけで、生活が苦しんだり、外国の強さを知ったりしたことが理由だと分かった。その気持ちが幕府への不満につながって新しい政府ができた。新しい政府は、江戸幕府とちがってどんなことをしたのかもっと知りたいと思った。</div>						

評価規準

ペリーの肖像画が怖そうに描かれている理由を、生活が苦しくなったことや外国の強さを実感したことなどから推察し、そのような国民感情が幕府への不満へとつながったことを理解している。
 (知識・技能)